夕刊　京城日報

支那方面綜合戰果
大東亞戰勃發以來三月末迄
米英勢力を完全一掃
適時適所に重慶抗戰力を擊摧

【大本營發表】（六日正午）支那派遣の帝國陸軍部隊は大東亞戰勃發とゝもに機を失せず敵性全租界に進駐しかつ香港を攻略して米英勢力を支那大陸より完全に一掃するとゝもに適時適所に重慶抗戰力を擊摧し、もつてわが南方作戰に呼應しあり、大東亞戰爭開始以來三月末日までにおける支那方面綜合戰果左の如し

一、主要なる作戰三十回
二、遺棄死體　五八、三二三　俘虜一八、四五三
三、鹵獲品　飛行機五機　戰車十七輛　自動車一、四七〇輛　鐵道車輛三〇九輛　魚雷艇二隻　各種火砲二〇一門　重輕機一、三五三挺　小銃一二、四四三挺
四、擊墜（破）飛行機三十機
五、擊沈（破）艦船　砲艦四隻　船舶十三隻

本期間におけるわが軍の損害左の如し
戰死　二、五三六　戰傷　六、三八二

わが戰爆聯合編隊
又もダーウィン　モレスビーを猛爆
濠洲側發表

【リスボン五日同盟】メルボルン來電によれば、濠洲政府は日本航空部隊が五日またもやポートダーウィンおよびポートモレスビーを爆擊した旨發表した、右爆擊隊はそれぞれ一〇機の爆擊機および之を護衛する若干の戰鬪機より成る編隊で爆擊の被害については詳細を發表しない

大東亞の空を壓するわが陸鷲（陸軍省檢閱濟）＝淺沼＝

建川前大使
八日新京着

【新京六日同盟】建川前駐ソ大使はハルビンに一泊ののち八日午後四時五十一分着列車で新京に到着國都に立寄るが、八日は直ちにヤマトホテルで記者會見ののち……

六十五歲まで徵兵圈へ繰入れ
米、兵力不足に苦慮

【リスボン五日同盟】人的資源の泥縄的編成を焦つてゐる米軍當局は、最初徵兵の最高年齡を四十歲と定めたのを開戰以後四十五歲に引上げたが、最近ますます兵力不足を痛感し最高年齡の再引上げを餘儀なくされ、五日ワシントン來電によると四十五歲より六十五歲までの高齡者をも選擇徵兵適格者に繰入れることゝし四月廿七日これが登錄を實施に決定した、右の引上げによる有資格者は一千三百五十萬人で六十一歲のルーズベルト大統領自身も登錄申告を要することとなつてゐる

反樞軸聯合國軍事會議

【リスボン五日同盟】カンベラ來電によれば、濠洲首相カーチンは五日太平洋反樞軸聯合國軍事會議を招集、反樞軸軍總司令官マッカーサー、濠洲陸軍司令官ブレーミー陸相フォード以下首腦參集のもとに主として聯合軍の有機的統合につき協議した

英巡一、驅逐艦一
諾威沖で損傷
英海軍發表

【リスボン五日同盟】ロンドン來電＝英海軍省は巡洋艦トリニダッド號（八千トン）驅逐艦エクリプス號（一、三七五トン）が損傷をうけた旨五日左の如く發表した
三月廿八、廿九の兩日英巡洋艦トリニダ號は ムルマンスクに向ふ途中ノルウエー沖獨制海圈内の水域において獨海空軍の襲擊をうけてこれと交戰、獨驅逐艦一隻を擊沈、他の一隻に損傷を與へたのち目的地へ到着したが、この戰鬪において英巡洋艦トリニダ……

印度の軍需資源開發へ
米滯印使節團の使命

【リスボン五日同盟】米政府は印度に元國務次官補〔ヘンリー・グレーディー〕を首班とする經濟使節團を派遣し米國の援助方式を調査研究せしめることに決定した旨去る三月二十四日公表したが、五日當地に達したワシントン電によれば米政府當局は右使節團の使命につき左の如く說明した
滯印使節團の使命は印度を援助して聯合國ならびに印度の軍需資源を開發するにある、その仕事は聯合國の戰爭努力に直接の關係を有してをり、戰後の產業乃至商業問題とは全く關係がない、使節團は各方面の權威者を網羅し印度の人的資源ならびに產業資源を調査研究して印度の對樞軸國戰爭遂行を援助することになつてゐる
なほグレーディー使節團はすでに印度に到着、右方針に基づき諸準備に着手しつゝあるとみられる

米司令官、西印度蘭軍司令官兼任

【リスボン五日同盟】ワシントン……

英印會談
クリップス案への最後の斷今明日中
會議派委員ら　ニューデリーを去る

【上海六日同盟】ニューデリー放送によれば、クリップス案に對する印度國民會議派側最後の斷は六日夜か七日朝に下されるものと推定されるが、國民會議派運用委員會委員達は八日朝ニューデリーを出發歸還に決したといはれる

【リスボン五日同盟】ロイター通信ニューデリー電によれば、印度國民會議派運用委員會は五日二時間にわたり開催されたが、六日午前再び續開されることゝなつた、會議終了後會議派議長アザッドは記者團に對し次の如く語つた＝余は多分七日運用委員會の決議案要綱を發表することが出來よう、余はそれまでに會議派運用委員會の決議案に對するイギリス戰時内閣の反響をクリップス卿特使を通じて聽取したいと思つてゐる

回教派は總裁一任

【リスボン五日同盟】アラハバット來電によれば回教徒聯盟運用委員會は四日夜ジンナー總裁司會のもとに長時間にわたり會議を行ひクリップス特使の對印提案を討議したが、聯盟するに同委員會は同聯盟の英提案に對する態度に關して はこれをジンナー總裁に一任する旨の決議案を起草した、なほ同委員會は回教徒の生命財產保護に關しては各州聯盟と協議のうへ行委員會を設置すべき權限をジンナー總裁に附與する決議をも起草した

アルゼンチン　米を反駁せん
武器購入不調に終る

【ブエノスアイレス五日同盟】アルゼンチンのアメリカ武器購入使節はラペス大將などの一行が四日ワシントンから歸着したのを最後として全部歸國した、ラペス隊長は四日直ちにマルケス陸相と會見交涉不調に關する報告をなしたが近く詳細なる報告書が提出され、同時に聲明書が發表されるはずである、その内容はアメリカが交涉不調の理由としてアメリカ政府の武器供給は樞軸國と外交關係を斷絕する國に優先權を與へもつて樞軸國から攻擊をうける危險に備へしめんとするものだと稱してゐるのに對しこれを反駁してアルゼンチンの立場を明かにするものと思はれる

陸軍司政官發令

【東京電話】陸軍では退職判事宗宮信次氏ら六氏を陸軍司政官として任命、六日左の如く發令した
任陸軍司政官（三）（各通）退職判事　宗宮信次
同　二之宮貫吉
任陸軍司政官（四）（各通）元山修二
同　山崎敏三
同　兒島菊太郎
任陸軍司政官（六）（各通）和久田實

英、俄然强硬訓令

【ストックホルム特電】【五日發】ロンドン來電によれば、イギリス戰時内閣は四日のクリップス、ウエーベル、アザットネール四者會談においてインド側は飽迄も名目上、國防擔任を欲せず實質上の國防擔任能力を欲して ゐることが判明するに至るや再度クリップスに訓令を發しこれ以上の讓步は絕對不可能なる旨の態度を表明した

戰艦、重巡に命中彈
獨空軍、バルチック艦隊を攻擊

【ベルリン五日同盟】獨軍司令部發表＝一、中部地區敵方の蘇聯戰においてソ聯遊擊隊三千人を殲滅した
一、北區において獨空軍は地上部隊を援護物的人的にソ聯軍に對して大損害を與へ、また空戰ならびに高射砲によりソ聯機四十七機を擊墜した、わが軍の損害は一機
一、獨空軍の他の一隊はレニングラード、クロンシュタット兩港内にある殘存ソ聯のバルチック艦隊を攻擊戰艦二隻、重巡數隻に命中彈を與へ機雷敷設艦にも損傷を與へた
一、フインヤー半島周邊水域およびムルマンスク海岸において獨空軍は一萬二千トンの商船を擊沈、五隻に重大損傷を與へた
一、マルマリカでは飛行場、自動車部隊を爆擊戰果を擧げた
一、マルタ島英軍飛行場およびラ・バアレッタの軍事港灣施設に對しても引續き晝夜爆擊を行ひ、同港内に修理中の英巡洋艦一隻に命中彈を與へた
一、獨空軍は英國西南海岸の飛行機製造工場を爆擊した
一、英空軍爆擊機隊は四日午後四部獨軍占領地域に侵入を企てたが獨戰鬪機高射砲隊により十四機を擊墜された

赤軍の捕虜十萬
獨軍三ヶ月間綜合戰果

【ベルリン四日同盟】ドイツ軍當局は、四日本年初頭以來三月末までの對ソ戰の綜合戰果を發表したが、これによつて冬期防衞戰においてもドイツ軍は單に陣地の構築整理を行つただけでなく同時に赤軍に對し重大な損害を與へたことが明らかになつた、すなはちドイツ當局の發表によれば、三月末までの三ケ月間の戰果は捕虜十萬三千百八十二名、鹵獲あるひは擊破せる武器戰車、裝甲車二千百六十七台、大砲九門、飛行機二千七百十九機に上つた、なほ赤軍は戰線中は活潑な攻勢を續けたが赤軍の反擊前進距離およびその損害から見て冬季攻勢は結局失敗に歸したことが明らかである、すでにソ聯の戰鬪力は過ぎ今後にわたり冬季作戰はすでに完全に終了したものと見なければならない、またドイツ軍當局の言明によると赤軍は冬季戰で武器兵員の消耗多く戰力をますます低下した上後方からの輸送狀態悪く前線では食糧不足のためさながら生地獄の苦境を現出してゐるのでドイツ軍が大攻勢を展開すれば赤軍は到底耐へ得ぬものと見られてゐる

伊軍戰果發表

【ローマ四日同盟】イタリー軍司令部四日發表
一、キレナイカ戰線において伊軍前哨部隊は英軍の哨戒活動に對し武裝果敢な反擊を加へ到るところで英軍を擊退その人員と資材に擊を與へた
一、伊空軍はゲデル地區の英自動車部隊に對して低空爆擊を敢行多數の自動車を炎上乃至破壞した、さらに伊戰鬪機隊は敵に對して二倍以上の英空軍編隊と遭遇數回にわたる空中戰鬪の結果カーチス戰鬪機六機を擊墜他の六機に對し命中彈を與へた、獨飛行機もさらに五機を擊破した
一、伊空軍はアレキサンドリヤとマルサマトルを繫ぐ鐵道を爆擊數ケ所においてこれを切斷した
一、樞軸空軍はマルタ島の英軍事施設を爆擊マルタ島上空において獨戰鬪機はカーチス戰鬪機六機を空中戰で擊墜した
一、伊潛水艦一隻は西部地中海においてマルタ向の中型油槽船一隻を擊沈した

征戰へ十三道が武者振ひ！

わが軍政下ジャバ銀行再開
バタビヤの建設進む

【バタビヤ五日同盟】バタビヤの治安回復とともに各方面の再建は着々と進捗してゐるが、いよいよ近日中に中央發券銀行たるジャバ銀行がわが軍政下に業務を再開することゝなつた、ジャバ銀行は一八二八年以來百數十年間にわたりオランダ政廳のもとに中央發券銀行として營業をつゞけて來たものである、日本軍政部では一般市中金融機關についても順を追つて業務を開始させる方針のもとにその準備を進めてゐる、これと同時に國庫、金融關係官廳、財務關係官廳、專賣事業官廳および郵便局についてもこれが開設準備は着々と進められてゐる

推薦候補者決る
總數四百六十四名

【東京電話】翼協議會委員會は五日沖繩縣を除いて推薦候補者四百六十四名を決定したが、その內譯は現議員二百卅名、元議員十九名、新人二百十五名でこの內現議員二百卅名を各所屬分野について大別すれば、翼贊議員同盟の前田米藏氏ら六名および議員俱樂部の太田正孝氏らの本部會員が主として現議員關係を分擔調整に當つただけに、議同が壓倒的の二百三名を出し、推薦拒否の態度を聲明した同交會、東方會などの所屬議員を除く議小會派で廿七名の推薦者を出してをり、議員定數四百六十六の半數を示してゐるが、現在議員數へても、なほ百數十名が推薦を除外され、自由立候補となつた。しかして當初地方支部內申に現はれたものは澎湃たる新人の進出の勢であつたが、その後徐ろに新人の性格、人物、當該選擧地盤などを見るに嚴詐するにつれて、幾多再考の餘地あり、かつ議同を中心とする猛烈な推薦復活の運動が起された結果、最後に至つて十數名の議員が復活を承認され、新人との比率は現議員が十五名を增加するに至つた、しかし議同においてすら二十餘名の勇退者を除き、ほかつ七十餘名が敢て犧牲にするの餘儀なきに至つたことは如何に詮衡が現議員に辛かつたかを物語るもので、今次翼贊選擧の實體に當り、重大な意義の存するところである

總督府辭令（四日附）

京畿道國民學校長兼敎諭▲（京畿）國民學校長兼敎諭（六等）補華城高女校長兼敎諭（六等）……

立候補者別
六日正午現在

【東京電話】六日正午現在全國立候補總數は五百十一名に達し定員四百六十六名をすでに突破した、立候補者別左の如し

議同	現一一三	計一一三
同交	現一八	計一八
興同	現一七	計一七
議俱	現七	計七
無所屬	現二一	計二一
東方	新一五	計一五
赤誠	新四	計四
其他	新二七九元二七	計三〇六
合計	新二九八 現一八六 元二七	計五一一

內閣辭令（六日附）

【東京電話】海軍中佐　古橋才次郎
情報局第二部第二課長
情報局情報官　佐藤勝也

坪上駐泰大使
台北發空路上京

【台北電話】當地に一泊した坪上駐泰大使は六日午前九時五分台北發上海、福岡經由空路上京した、なほ樞軸國觀戰武官一行も同日東上

經濟實務家會同第一日

【東京電話】今回週勅を見た戰時立法である經濟關係法の特例ならびに刑事特別法の運用に關する經濟實務家會同は六日から三日間法曹會館で開催、第一日は六日午前九時より松阪檢事總長、中野同次長、秋山東京檢事長、大竹大審院檢事ら全國主要都市三十六名の經濟保安檢事、本省側から池田刑事局長出席……

諏訪專賣局長
新義州視察

【新義州】諏訪專賣局長は新義州出張所管內視察のため五日京城出發、黃海、平南道を經て九日午後一時二十三分着で來新の豫定

―人―

◇佐藤祐氏（法務局保護課長兼高等法院檢事）六日新任挨拶のため本社來訪
◇安山廣一氏（忠南保安課長）新任挨拶のため六日來社
◇久保義直氏（三井物產京城支店次長）轉任挨拶のため六日來社九日『あかつき』で東京經由赴任
◇有賀光豐氏（日本高周波社長）八日入城豫定
◇安井兩氏（同常務取締役）同上
◇杉本正邦氏（同常務取締役）十一日午後入城豫定

時の録音

英案は即ち〃印度參戰〃なりと、ガンジーは今頃それに氣がついたのではあるまい。
×
英の魂膽は初めからそこにある。警戒すべきはそのための謀略だ。
×
それに米國までが、紳士面をして割り込んで來る。おせつかひにも程がある。
×
氣息奄々の時も一役買つてネールに親書だと。笑はせやがる。
×
日ソ中立は現狀において永續すると、歸國の建川中將が太鼓判。これに越したことはない。

國榮えて名馬あり
理解せよ競馬の意義【三】

"愛馬"の座談會

毎日見られてゐますやうにいまゝで牛の國のやうに思はれてゐたが私の考へでは朝鮮は牛の國なにもなく朝鮮の盛な時代には相當馬が使はれてをつた、ところがだんだん牛が盛んになつて馬が衰へはじめ、從つて國が衰へたやうに思ひます、私は『馬』といふ言葉は朝鮮語の『マル』から來たものと思ふのです、支那語でも日本語でもない朝鮮語が日本化して『馬』といふ言葉になつたのです、朝鮮民族といふものはもとは騎馬に跨つて勇敢に戰つた尚武的民族である、毎日われ〳〵が見てゐる男のズボンあれは矢張り乘馬民族の服裝です

總督府の施政以後において馬政の方針を樹てたのですが、その時代において種々論議された、朝鮮は牛の國だから馬は出來ない、あるひは朝鮮の農業機構あるひは氣候風土、あるひは民族の狀況から見て馬は駄目だとか種々あつたんですが最近は全然反對の現象を示して農村はもちろん都市においても文化が進むに從つて朝鮮半島では馬がだんだん殖えて行くといふ傾向を示してゐる

宮脇中佐　馬が衰微して國が衰へたこれは馬事と尚武心といふのは密接な關係があると思ふ戰國時代を例にとるとよく判ると思ふ……

井瀨大佐　鎌倉時代、所謂日本の武士道復興の時代における種々の遊戲が出來たがその大部分といふものは馬を使つた遊戲です笠懸、犬追、流鏑馬などとみんな馬を取材としてゐるし日本武士道といふものはかうして發達した、これは小學校の歷史を見てもさうである、つまり國家隆盛と馬產隆昌といふものは併行したもので衰微した國家若くは滅亡した國家には馬はない、從來世界で一流の馬產地は下り坂だが矢張りなんといつてもアメリカ、イギリスは世界馬產の先進一流國家であり二、三流國家には馬はない、日本が隆々たる發展をなしつゝあるかげにおいて非常に馬を要求されるといふのはこれは自然の理である、兵馬の權と稱して近代部隊の基礎は一つは馬にある、これは鐵則だ

遊佐技師　井瀨大佐もいはれたやうに烈々たる尚武と、國力は馬の消長といふものと併行するこれはたしかに朝鮮において現れてゐる、はじめ朝鮮が國力の隆盛な時代は馬は主に高原地帶に活武器として養成されてゐたそれがだん〳〵尚武の氣風がなくなり平和が續いたその時には馬もだん〳〵減つて來てゐる、新羅の時代には日本に優秀馬を送つて來るなど朝鮮の馬はよい時代があつた、日本より朝鮮が馬產の先進であつた歷史がある

中田中佐　軍用にはもちろん馬は必要ですけれども、青年は勤勞奉仕に出掛けてゆき增產をしなければならない

宮脇中佐　增產はもちろん長期戰ですから必要だが今は戰さが始まつてゐるし、間に合はぬ、もう五、六年先のことでなければ增產といふものとは緣が遠い、それよりもいま實際鮮內にある馬が何時でも戰さに出られるやうに備して貰ひたい、これが先決問題でこれが出來て今度は長期に亙る如く馬を殖やしてゆく

遊佐技師　朝鮮においても必要ですね、いま總督府の方でへてゐるのはいま朝鮮馬政擴充計畫といふものと乘馬資源確保に

出席者
○○部隊　井瀨清助大佐
朝鮮馬事會理事　吉原吉彌大佐
總督府農林局　遊佐幸雄技師
朝鮮軍司令部　宮脇倀雄中佐
同　報道部　中田吉穗中佐
○○部隊　伊藤憲治大尉
同　前田敏雄中尉
同　小西悅朗中尉
同　中村光男准尉

する應急施設計畫を提げて刻々要望に副つてゐるのであります、產業馬は一旦緩急の場合いにも軍馬に使へるやうに訓練しく方法をとつてゐる
馬の方から見ても北方の護り固くする點において遺憾なきをある

といふものの認識をさせていかなければならんと思ふ（つゞく）

敢然、拳銃擬して 救ふ敵中の盟邦人
スマトラ作戰　皇軍の陰に言葉の戰士

パレンバン特電【五日發】スマトラ西部パレンバンのダタン作戰で何時も日本軍部隊に先行して特殊任務を果した隱れた殊勳者○○部隊の安武頭夫氏がある、氏こそインドネシヤ人志士十數名を率いて敵地に至り死を賭した先達に宣撫に入敵大膽の活躍を續けた『言葉の戰士』であるが、我が部隊のダタン入城を前にオランダ官憲のため二年餘に亘り不當な監禁を受けてゐたドイツ人四十八名をスフット君（二七）といふ住民の志士たつた一人を伴つただけで見事にこれを救ひ出したといふ秘話がこのほど當のスフット君の手記で明かにされた

三月十六日午前五時（日本時間）ステンカイタルから出發したわれわれの一行は安武先生以下、先生の人格を慕つて集つた同志百名である、先生は自らオートバイを運轉し我々は自轉車だつたが、和蘭駐屯軍の執拗な妨害は三百米ほどの間隔で道路が爆破されてゐるかと思へば、スンゲー、クンパヤの渡河點では橋が爆破されてゐる、四ケ所ほどは住民を狩集めて工事を指揮して元通りにしたが、その都度安武先生は

『お前たちは日本軍が何の爲に來たか知つてゐるか、日本軍の進駐が一日遲れたらインドネシヤにだける平和も一日遲れるのだ』

と熱心な宣撫を行ひ協力を得て來た、然しムワラ、ベトモでは二十米の橋が完全に爆破されて復舊は到底駄目だ、そこで私一人だけが先生のお伴をすることになつて船で對岸に渡つた、そこはサワロンドである、此處でわれ〳〵は五、六キロ西方のベドウサンカルといふ町の兵營にドイツ人四十八名が監禁されてゐると聞いた、安武先生は卽座に是非ともこれを救出すと宣言、拳銃一挺を携へたのみでわれ〳〵はオートバイを驅つてベトウサンカルに急いだ、十六日夜八時半頃同地に着き、先生は警察官事務所を訪れオランダ人警官との問答はもの〳〵五分とはかゝらなかつた、住民警官は進んで武裝解除を申出た、われ〳〵はこの警官に案內させてドイツ人四十八名が監禁されてをる町の高台の兵營に向つた、噂を聞いて集つて來た住民は二千名を越えたであらう、私達を取りまいて『日本軍來る』と熱狂し遂に十數名の若者たちはわれ〳〵二人を迎へて抱き上げて萬歲々々と絕叫する、住民警備兵が數名素直に從つて開門した、先生の軍帽で日本軍だと知つたドイツ人たちはワツと歡聲をあげながら飛びついて來た

『日本萬歲、われ〳〵は日本軍の來る日をどれ程待つて居たでせう』

と英語で口々に叫んだ、先生は靜かにドイツ人たちに言つた

『諸君、英語はわれ〳〵の敵の言葉だ爾後話には今日からやめやう、インドネシヤ語で語らうではないか』

これ等のドイツ人はスマトラ各地でゴム園を經營してゐた人々であつた、先生はまた

『諸君はこゝでも日本と協力し新インドネシヤ建設に手傳つて貰ひたい』

とも言つた

特許　日本硬質硝子黑板

遭難印度四志士の慰靈祭
【東京電話】印度獨立大會に出席のため去る二十四日空路入京の途次、伊勢灣上空で事故のため悲壯な最期をとげた泰國マレー方面の代表アイヤー、スワミ、プリタムシン、モハマドの印度四志士の慰靈祭は五日午後一時半から築地本願寺で嚴かに執行された、主催者側から林銑十郎、安保淸種兩大將をはじめ廣田弘毅、頭山秀三、鳳生能久の各氏、印度側からボース氏ほか同志十一名及び同胞多數、東條首相をはじめ各大臣も參列、式は國民儀禮に始められつゞいて莊嚴なる佛樂の響きの裡に本願寺法主代理大雄連枝が導師となつて誦經がすゝめられ主催者代表廣田弘毅氏、印度獨立聯盟代表ボース氏、東條首相の順で次々と燒香が行はれ、林大將の追悼の辭、東京イスラム教團イスミラー師のコーラン朗讀につゞいて東條首相が四志士の靈前に進み心からなる弔意を捧げるとともに全印度獨立の熱意にあらゆる援助を惜まずと靈前に固き誓を披瀝、代つてボース氏は四氏の死はわたしたちの勇氣を倍加さすものであります、必ず獨立の完成を誓ふと、力強く謝辭をのべ千餘の會葬者の燒香は午後三時半すぎまで續いた

公休日の連續？
府內の肉屋さん一齊休業

去る三日の公休日を境に京城府內二百卅軒の肉屋さんが一齊に休業狀態に入つて仕舞つた、今までは牛肉不足といひながら內地に比べるとうんとあつたのだがこれです つかり買へなくつた、肉屋の店先きにはたゞ『公休日につき休業仕候』とあるだけで、さつぱりその後の休業理由が示されてゐない、肉屋に電話してみると肉がないからですと至極簡單に斷られる、この肉異變の原因はどこにあるか、これは第一に屠殺數が急激に減少してきた上に三日が屠殺場の休業のため屠殺數が零、更に四日が四十八頭、五日がこれまた屠殺場休業で結局三日間に京城府民は四十八頭の肉を分けてゐた勘定になるが少くも一日五十頭以上の屠殺がなければ商賣出來ない現狀からすれば三日間に四十八頭では當然休業せざるを得ないといふ結論になる譯でこれが肉屋さん休業の直接原因となつたものである、この

時計の修理は村木へ

貧乏人は入れぬ防空濠【上】
苦悶する東洋の"孤兒重慶"

大東亞戰下抗戰に喘ぐ重慶の現狀はどうか——蔣政權が四川に落ちして四年、米英にあやつられ抗戰の迷夢にさまよひ續けて抗を繼返して來た重慶が今次大東亞戰に……度を加へて來た動搖と戰慄の……した、以下は寫眞に見るその……した重慶市街の一部、蜀の古……

ゴム靴泥
六日午前二時半ごろ京城府北町ゴム靴商新井商國さん方へ怪漢が侵入、地下足袋、ゴム靴等約百五十足（時價五百圓）を竊取、逃げるところを巡察中の西大門署鍾路町交番須藤巡査が發見、猛然に抵抗する犯人を同僚の星野巡査の應援を得てやつと取押へた、右は前科二犯林千萬（二七）といふしたたかもの

鍛ふ在北京の半島同胞
協勵會で錬成講習會開催
【北京にて川邊特派員發】北京在住の半島同胞は一萬九千七百七十二名で全邦人の約二割を占め、國防獻金に勤勞奉仕に皇國臣民として辱しからぬ活躍を續けてゐるが、これが指導實踐團體たる北京協勵會では更に統制ある活動を強化する意味から今回協勵會員中優秀な中堅青年を選び本年中五回にわたつて錬成講習會を實施することゝなつた、その目的とするところは現地事情に通曉せしめ心身を鍛錬し皇國臣民としての自覺を深め日華親善に挺身せしむるといふのであつて一回の講習人員を三十名とし、期間を……

ボクは興亞の一年生
お兄さんのお古で國民學校入學式

"ボクは興亞の一年生"六日は國民學校入學式、お父さん、お母さんに手を引かれた新入學兒童は頰つぺたを赤く輝かしながら、さんさんと降り注ぐ春の陽を一ぱいに浴びてつぎ〳〵に校內をくゞる、帽子も、洋服も、みんな兄さんのお古だが"興亞のこども"の誇りに胸を張つてはづむやうな足どりだ"新しい徽章が、胸に下げた眞白なハンケチが、陽に輝いてゐる、京城府內の國民學校入學式は六日午後一時から一齊に行はれた朝鮮神宮から下げられた"ヨイ子ドモ"をしつかり胸に抱いて、溌き國民は生ち切れるやうな元氣だ

毎年入學兒童が增えてゆきますそれに今年の新入學生は例年に較べて一層元氣がよくなつてゐるやうに思へます、伸びゆく日本を象徵してゐるやうで實に頼もしい限りです

府內日の出國民學校の新入學兒童受持の先生はこのやうに語つた【寫眞＝六日日の出國民學校で寫す】

倦怠・營養・能率
チアミヂン錠

糖尿病
メットーゲン

不用の日影地より高收入
三百三十五圓の藥草

洋服と靴泥

水心から働く

父松本德太郎儀病氣療養中の處藥石効無く四月五日午前五時十分永眠致候間茲に生前の御厚誼を謝し此段謹告仕候

母キノ儀豫而病氣中の處不相叶本四月五日午後七時三十分永眠仕候間生前の御厚情を拜謝致し此段謹告仕候

當支店小賣部長松本德太郎殿豫而病氣療養中の處四月五日午前十一時五十分御逝去相成候に付此段謹告仕候
大澤商會京城支店

武田產婦人科病院
武田正房

畏し大帝の大御心

「愛馬の日」のいはれ

[illegible]

功勞馬表彰

『愛馬の日』行事

[illegible]

武勲輝く物言はぬ戰士

『愛馬の日』に功勞馬の表彰

[illegible]……際し徴用され中隊長乘馬として參加北部隊を殲滅する戰野や重圍たる山岳地帶を疾驅、去る十四年三月二十四日には陳庄附近の激戰において左頸部および左脚部に砲彈破片創を受け重傷部は十數ケ所に及んだが、流血のまゝ戰鬪に參加武寧攻略の日までよく重傷の身をもつてその任務を完了し、また同年八月十九日白里畈附近の戰鬪において迫擊砲彈の集中射擊の中にあつて勇敢に任務を遂行中またも左頭部左腹部左右臀部および股部に七十餘ケ所の砲彈破片創を受けたが、傷癒えて今なほ中支の戰野に健鬪中である、また乙功章を授與される東部第十二部隊の光秋號は去る昭和七年四月より同十一年に至る間故永久王殿下の御愛馬として服役し支那事變にあつては南支散虫山に上陸以來南寧攻略戰、欽縣作戰に參加、將校乘馬として砲煙彈雨下よく騎乘者の意の如く行動作戰の指揮指導を全からしめたものである

馬の寫眞

特選三席　五島義夫

贈る人參や茶殼

愛馬週間最後を飾る

七日はいよ〳〵愛馬週間の最後を飾る〝愛馬の日〟だ――この日朝鮮馬事會では午前九時馬事關係者一同打揃つて朝鮮神宮に參拜、南の空、北の涯に活躍する出征將兵並に軍馬の武運長久祈願祭を擧行さらに行事としては府内三角地、南大門、黄金町六丁目に馬の無料診療所を設け役馬の蹄鐵、診療にあたる外一般通行役馬に對し好物の人參や水、小豆等を贈つて劬り、なほ前記三ケ所の外三越横に茶殼取扱所を設置、愛國班から婦人班員が甲斐々々しく茶殼を蒐集して軍部に獻納する、この外に各中等學校では軍馬の美談講演會を開き生徒へ馬事思想を吹込み、一般民衆に向つてはＤＫらのマイクから馬事會評議員金季洙氏が午後七時……

颯々、街を征く

在鄕軍用犬の大行進

物言はぬ戰士として軍犬は幾多の戰功を立てゝゐるが、京城岡崎町帝國軍犬協會朝鮮支部では、兵に劣らぬ軍犬に感謝を捧げ、また來るべきお召の日を待つ在鄕軍犬の雄々しい意氣を示すため、七日、十七日の兩日にわたり午後一時から府内の軍犬大行進を行ふ、行進順路は次の通りであるが、兩日とも同じ順路を行進する

朝鮮神宮―南大門―昭和通―大和町―若草町―鍾路三丁目―和信―安國町―總督府―本社前―府廳―京城驛（解散）

なほ同協會では十九日黄金町六丁目京城訓練院會場で軍用犬展覽會を開催する

水原高農教員養成所合格者

地理科　水上正剛、齋藤善秋、井上啓治、新名芳郎、廣田一雄、北原利成、鈴木神生、大川洋吹、原元花、戸坂博、南郷信雄、金山李頌、吉村雄吉、山口秀人、湯淺良夫

博物科　川本康雄、相部盛梁、原甲錫、猪熊俊三郎、松岡眞平、大場良三、氷川正雄、増田太郎、橘元彦衞、平野久雄、前田尋、清水勇、伊藤秀雄、黒尾如海、野村治保、松岡茂雄、高橋博、森本伸夫、大東忠雄

空襲、金鑛、成金

我猛爆に濠洲の悲喜劇

【上海特電】（四日發）シドニー來電によれば濠洲のニューサウスウエルス州に小規模なゴールドラッシュが實現してゐる、このゴールドラッシュの端緒と言ふのは日本航空部隊の濠洲本土轟爆に怯えた或る片田舍の住民が家族のために防空壕を掘つたところ金鑛にぶつかり防空壕構築の費用が出たばかりか一躍に成金になつたものである

慢性胃腸病には 新生アイフ

【錠劑】一瓶・粉末各一圓五十錢

發賣本舗　大阪市東區淡路町　昭和藥品會

文化

軍馬物語（愛馬の日に寄せて）

昭和十三年九月、漢口陷落の直前新聞に掲載されし戰死便りに據る

兒玉金吾

永田春水氏筆

あてゝ戀ふは故郷の空
○
馬を抱いて泣く我を
ながめて我の友も泣き
あたりの畑へかけ行きて
どうして聲を忘れよか
なんで面影消えようか
聲をたづねて走りゆき
お前の頸にだきついた
○
聲をとつて我が泣けば
脊髄に擦りよせる
名をよびながら聲を
さすれば高く嘶くよ
○
別れ〳〵に故鄕を出て
はからず今宵仲秋の
北支の戰野に相逢し
うなづきあうた馬と我
○
徴發されて勇ましく
立つたお前は知るまいが
お前を追うて赤だすき
次の日村を我も出た
○
お前の武運長久を
氏神さまにお祈りし
裏と我が家へかへつたら
とどいて居たぞ召集令
○
瘠せ衰へた汝の背へ
このひとゝせの戰鬪に
憔悴やつれた我が頰を
かゝへてもどる支那大根
○
どちらが先に斃れるか
明日のいのちは知らないが
祈るぞお前の戰運を
晴れて會はうよ漢口で
○
音なく冴える夜半の月
青いひかりにぬれながら
お前のぬくい腹に身を
寄せてしばらくまどろんだ
○
やがてほの〴〵明けゆけば
中支の秋の空高く
『全軍前へ』の命令に
別けつゝ進む稻の波
○
所屬部隊はちがへども
めざすは同じ漢口へ
みくにの戰士汝と我
彈雨を衝いて漢口へ（終）

戰捷祝賀の演藝大饗宴

東海林太郎等が府民館出演

本社後援

東海林太郎氏

民衆の爛れ切つた生活娯樂を引締めんと今更のやうに狼狽してゐる敗戰國米英に對して、戰捷下日本の娯樂は何と豊裕綽々たるもので咲く花の春と競び戰捷祝賀の喜びを出んだ演藝大會が恩賜財團軍人援護會京城分會の主催、本社後援で來る九日から四日間府民館に開催される

この出演者の顔觸れはいづれも演藝界に名だたる一流人揃ひで東海林太郎、松平晃といへば説明抜きに歌謠歌手界の古強者だし、漫談の西村小樂天にしても一方の雄として否かでなく、浪曲の中山悦子も女流陣の錚々どころ、他に聲帶模寫の栗栗九官鳥、舞踊の浩村康之、友井唯起子、坂田ノブコ、片岡英彌子、原陽子等、伴奏は菊池博とその樂團である

なほこの催しは晝一時半と夜七時からの毎日二回公演で戰歿、戰傷出征軍人遺家族並に傷痍軍人の慰安招待は九、十の兩日毎日午前九時半から午後零時半までになつてゐる、一般の入場券は二圓五十錢と二圓の二種で五日から府内の各百貨店で前賣りする

今は戰時下

空襲などを考へれば 白い服は着てゐられません

一時は非常に奬勵され、また實行されてゐた着色服の實行が最近ではすつかり一般民衆の記憶から忘れ去つたやうです、殊に女の服裝のなんと無色の目につく事でせう御承知のやうに近ごろの服地にはス・フが混つてゐて、ゴシ〳〵する洗濯には弱いのでありますから着物の壽命を永くするためには洗濯の度數を少くする方法を考へなければなりません、結局汚れにくい色の着物を選ぶことです

このやうな經濟的見地からも、または國防上からも其が認められます、何時敵の空襲がないとも限りません夜なら燈火管制で防空に備へますが晝間の場合とすれば、白色の着物などは大變相手の目當になる事があります

白い反物は色のものより染料の關係で値段が高いかもわかりませんが、この少しの不經濟と國防にもかかはる重要さとは天秤にかけなくてもわかつてゐることとで、白い服は朝鮮の古い傳統からみてもそれを隠して惡い理由はありません唯消費を感じさせるだけであります、男なら茶色とか、女なら黒か紺とか、なるだけ濃色の服をも一度着用するやう努めませう

手紙出すにも時局を考へて

手數を省きませう

◇……郵便を出す時、ちよつとしたよくない習慣などのために、澤山の郵便を取扱つてゐる郵便局に大變な迷惑をかけることがあります、ハガキなら内容も簡單で別に間違ひなど少いのですが、それでも差出人の住所、氏名を書かずに後から手數をかけるやうな事があります、これはもつとも婦人の方より男の方に多いので家庭でもよく氣をつけませう

◇……内地では衣服類が切符制度になりましたので、一時朝鮮から内地へ衣類の小包輸送が多くなり係の者を困らせたことがありましたけれど、最近ではそれもなくなつて大變結構な事と思ひます

◇……その他女學生の間によくある事で、封筒を色のついた模樣のある派手なのを使用してゐる所をよく見ますが、まあ友達同志の間に文通する一つの樂みとしてやつてゐることはわかりますが、やはり時局としては氣になる事です、特に濃色のものとなると、字を見分けるにも苦勞いたしますから、家庭でお母さんがよくいひ聞かせるやうに致しませう（京城中央郵便局談）

◇

新しい家計簿

綠旗聯盟

婦人部では今度いつからでもつけられる重寶な家計簿を出すことになりました、今までのやうな衣食住を主とした家計簿でなく『生活を大君に捧げる』精神で何よりも先づ奉公費、貯金をとり、その後で他の費用にあてる戰時に相應しい意義をもつもので、つけ方やその例も詳しく載つてゐます

不連續線

犬の繪

百貨店に開かれてゐる一流大家の日本畫展覽會の會場で、五つ位の女の子が、若い母親の袂を引きながら

『ね、此犬ころの繪、買つてよ』

と、ねだつてゐる。

『さ、あちらへ行きませう』

と、若い母親はせきたてる。

『ね、買つて〳〵』

『いゝ子だから、行きませうね』

『買つてくれなくちやいや』

『あつちへ行つて、お人形を買つてあげますから』

なる程、この母親には荷が重過ぎる。その繪の正札には、八百四十圓と書いてあつた。

文化だより

◇田口哲氏（舊日活多摩川撮影所現大映所屬監督）『將軍と參謀と兵』を完成し、目下京城府鍾路九三の兩親の宅で休養中、約二週間滯在の豫定

◇齋藤吉之助氏（朝鮮軍報道部囑託）晉州を慰ひ、目下大邱府南山町七三八の自宅で靜養中

◇崔永秀氏（高麗映畫宣傳部長）同社を圓滿退社、同時に京城府蓬萊町百卅六番地（電話光化門二二五八番）に移轉

◇半島興業社事務所　京城府瑞麟町百廿八番地へ移轉、從つて同社直營半島歌劇團及び樂劇團『新世紀』の事務も同所で取扱はれる

◇書家松崔主祚氏書道展　四日から六日間和信七階畫廊で開催

◇京城國語教育研究會例會　毎月第一火曜日に開催豫定のところ四月例會は都合により延期

次週番組

★京城寶塚劇場（八日から十五日まで）▲日活京都作品、片岡千惠藏、宮城千賀子主演『宮本武藏一乘寺決鬪』▲開館一周年記念公演城寶樂劇隊出演『城寶春の踊り』全十五景

三國志【770】

赤壁の卷

吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

荊州往來（二）

孔明は、その機に、衝立の後から歩いて來て、魯肅へいつた。

『肅公。あなたは、皇叔が何で嘆き悲しむか、仔細を御存知か』

『わかりません』

『蜀の劉璋は、漢朝の骨肉、いはば皇叔とは血において、兄弟も同じです。もし故なく兵を起して、蜀へ攻入れば、世人は唾して不義を罵るであらう。――さりとて、もし荊州を呉侯へ返せば、身を置く國もありますまい』

『わかりました』

魯肅は、座を起つて、なほ哭き悶えてゐる玄德の肩へ顏をよせて慰めた。

『皇叔、皇叔……。さのみ嘆き給ひそ。私と孔明とで、何か良い思案をめぐらしますから』

魯肅が情にうごいた容子を見て孔明はこゝぞと、共に、情をこめて玄德へ云つた。

『わが君。そのやうに御悲嘆ありましては、遂には、心身を害ねませう。萬事は魯肅との仁俠と義心にお待みあそばして、心を寛くお待ち下さい。――また、肅公には、呉侯に對して、皇叔がこのやうに苦衷してをられる仔細を、何とぞ宜しきやうにお傳へ給はれ。もう、呉侯とて、お怒りはなさるまい』

魯肅は、急に我れに回つて、大げさに手を振りながら、

『待つて下さい。又しても、空しく、そんな御返事を齎して歸つたら、今度こそ呉侯も、どう仰つしやるか分りません』

『いやいや、すでに御自分の妹君を娶合せられた呉侯か、その婿たる御方のかくばかりな苦境をば、何とて他にみませうぞ。臣下に對して表向き、嚴しく約束の履行を仰つしやるでせうが、本心から御立腹なさる理はありません』

溫厚寛仁な魯肅は、さういはれると、とかくの議論にも及ばず、ただ玄德の立場に同情し、延いては主君の意志の裏にも一片の情はある筈だと思ひこんでしまつた。

つひに今度も、空手で歸國の途につくしかなかつたが、途中、柴桑に船をよせて一泊したついでに周瑜を訪ねてこの次第を話すと、周瑜は、又しても卿は孔明に一杯喰はされたのだといひ、魯肅の餘りにも善意的な見解をなじつて、

『君の性質は、全然、外交官としては零だ。たゞ篤實な長者でしかない』

馬鹿とはいはないばかり、膝を立てゝ云つた。

『考へても見給へ。劉表に身を寄せてゐた頃から、常に劉表の後釜を狙つてゐた玄德ぢやないか。いはんや、蜀の劉璋などに、何の斟酌を持つてゐるものか。すべて彼と孔明の遁延策に他ならぬものだ。そして何んとかかんとかいつて、荊州を呉へ返さない腹をめぐらしてゐるに極つてをるさ』

魯肅は、青くなつた。呉侯に取次ぐ言葉がないからである。

『もう一度、荊州へ行つて來給へ。そんな回答を携へて、呉侯の前でおめおめと、當り前みたいな顏して申上げたら、恐らく卿の首はその場で失くなるに極つてゐる』

周瑜は、一大祕策を授けた。

（君は篤實な長者とはいへるが、外交官としては零だよ）と彼に云はれた魯肅は、それを不名譽とも思はず、飽まで自己の性格の命ずるまゝ、周瑜の祕策を持つて、そこから再び荊州へ引つ返した。

そして玄德に會ふと、から告げた。

『立歸つて、あなたの御苦衷と、おなげきの態を、主君孫權へ、有のまゝ、お傳へいたした處、主君も大いに御同情のいろを現はし、群臣と共に、御評議の結果、かういふ一案をお立てになりました。おそらくこれには皇叔とても よも異存はあるまいとの衆議から で……』

と、こゝに周瑜の智謀から出た退つ引きさせぬ一要求を持ち出した。それは玄德の名で蜀へ攻め入るのがまづいならば、呉の大軍をもつて、呉が直接、蜀を取る。――だが、その節には、荊州を通過することと、多少の軍需兵糧を補給するといふ確約をむすんでもらひたいといふ條件であつた。

新刊紹介

▲セルバンテス短篇選集（上）（會田由譯）『ドンキホーテ』の作者セルバンテスの『嫉妬ぶかいエストレマドゥーラ男』『いつはりの結婚』『犬の對話』の三篇を譯し收めたものである（一圓五十錢東京・神田・小川町、三ノ八白水社）

▲キング（四月號）『米英は何をしてゐるか』『北太平洋を語る』等の外小説八篇（五十錢、東京・小石川音羽町三ノ一九、大日本雄辯會講談社）

▲婦人俱樂部（四月號）『シンガポール血戰譜』外（五十錢、東京小石川音羽町三ノ一九、大日本雄辯會講談社）

本年の新設は十五校

中等學校擴充計畫　累計實に七十五

昭和十二年から始められた總督府學務局の中等學校擴充計畫が本年を以て多大の成果を收めて終了することになつた、本年度擴充する中等學校は下記の中學三、女學校三、農業六、商業一、女子實業一、職業校一、合計十五校、また學級增加數卅八學級、私立より公立に移管せるもの一となつてゐる、これを中等學校擴充計畫の當初からみると新設校七十五校四百九十八學級されたもの六十六校二百八十六學級、修業年限の延長及び學級增加さ合計百四十一校七百八十四學級の編成だ、計畫當時の昭和十一年現在數は百卅四校九百七學級で增加率をみると新設されたもの六割、增加學級數九割となつてをり、本計畫により新に收容される生徒數は約三萬九千人の多數に上る

既往　の新設校の內譯としては中學十七校百卅學級、高女廿校百八學級、農業十七校六十九學級、商業五校廿五學級、工業七校百五學級、水產一校百學級、職業校八校五十一學級合計七十五校四百九十八學級、また學級增加をなしたもの中學十三校六十五學級、高女十七校六十八學級、農業廿三校八十五學級、水產一校十四學級、商業十一校五十四學級合計六十六校二百八十六學級で總計百四十一校七百八十六學級このほか擴充計畫外のもので新設または學級增加をなしたもの或は私立から公立に移管されたもの十五校百二學級である

支那事變以來の半島の愛國熱は教育の充實向上に對しても遺憾なく發揮され前記擴充計畫には國庫以外に地元民の熾烈なる子弟指導精神の發露から私財を投げ出した任話もまた少くない有樣で

當局　及び關係者を感激せしめてをり新設、學級增加校の內容としても事變の擴大につれて工業、農業などの生產擴充方面に重點を置いてなされてをりその學級數にあつては一般中等學校を極端に抑へて中學十七校百卅學級に對し工業七校百五學級、農業十七校六十九學級の比を示してゐる、當局が時代の趨勢を明察したことは申すまでもないが實業校誘致のため地元民および有力者の拂つた努力もまた多大のものがあることは教育半島の現在および將來にとつてまことに喜ぶべき現象だ、十七年度新設校名は次の通り

新設學校　木浦公立中學校、金剛公立中學校、釜山第二公立中學校、開城公立高等女學校、忠州公立高等女學校、安東公立高等女學校、汝山公立農業學校、淳昌公立農業學校、成川公立農業學校、鐵城公立農業學校、平康公立農業學校、永興公立農業學校、金泉公立商業學校、洪城公立農業學校、全州公立女子實業學校、全州公立職業學校

米と茶の島に人工の良港

わが猛攻に喘ぐコロンボ

帝國海軍部隊が四月五日折から印度洋上英國最大の軍事據點コロンボその他を攻撃し同方面所在の敵艦艇、船舶、航空兵力に重要軍事施設に大損害を與へ敗戰に喘ぐ英國が亞細亞大陸に殘す唯一の軍事據點セイロン島も遂にわが海軍部隊の攻撃をうけるに至つた

そのセイロン島とは印度の南東にある印度洋上の島で廣さはわが國の九州と四國を合せたほどで二萬五千四百八十一方マイル、マンゴーの葉に似たお茶とお米の島である

地質學上では實に世界最古の時代に屬し、太古以來幾度か起つた大變動にもセイロン島は搖れることが少かつたといはれる、印度と接近してゐるにも拘らず、政治的に直接關係のないセイロンは英國の直轄植民地の一つで、人口五百卅九萬二千、うち四分の三を占める人種はシンハリース人で、次はタミル人である

これにはセイロン種とインド種の二種があるがその差は甚しい

セイロン種には財產もあれば學者も多く社會的に尊敬をうけてゐる者が多いがインド種の方は茶園、ゴム園等で働くいづれも勞働階級に屬する無知無學の貧乏人である、コロンボあたりで見る人力車夫と荷車や屋根のある牛車曳きの多くはこれである

この島の產業は組織的に進歩し本島における最も貴重な產物は茶、ゴム、椰子、米その他の穀物、肉桂、チョコレート等である

……◇……

政治、經濟、文化、交通の中心であるコロンボは本島の首府でセイロン總督が駐在し、印度洋の門戸を扼した世界交通の要地で、實に重要な位置を占めてゐる、即ち南は南アフリカ、濠洲へ、東はビルマへ、西はスエズを經て歐洲各國へ、そして印度大陸兩岸間の交通の要路に立つて印度本土とは鐵道により連絡されてゐる

人工の限りを盡した港灣施設は世界的に有名で、同港はもと天然の良港ではなかつたが、一八七五年から一九一二年に至る實に四十年の歳月と千六百萬ポンドの巨額を投じて人工による防波堤を築き、いかに激しいモンスーンの風波をも完全に防いでゐる從つて船舶のこの港に出入する數も夥しい

コロンボ市街はフォート、スレーピランド、ペター、マラダナなどの區劃に分けられ、フォートは港の棧橋に接した市中で一番目拔きの場所である、ペターは純粹の土人町でここは狹い街路の兩側に背の低い赤瓦葺の家が立列んでその中の店には住人が住民相手に安價な物を商つてゐるが、一種異樣の臭氣、熱帶地特有のけばけばしい色彩と騷々しさで初めて來た人などは實に辟易せんばかりである

【寫眞】今は皇軍の猛攻にあへぐ印度洋上、英の最大軍事據點コロンボ

三內親王樣

水試御見學

【東京電話】照宮、孝宮、順宮三內親王樣には女子學習院の春の休みを御利用遊ばされ六日農林省水產試驗場、陸軍糧秣本廠を御見學遊ばされた、この日三內親王樣には午後零時三十分吳竹寮を御出門同四十五分月島の水產試驗場に成らせられ、春日場長の御案內で場內を御巡覽、約一時間の御見學を終へさせられ、次いで午後二時越中島の陸軍糧秣本廠に御着、管野本廠長の御案內で各種研究品の說明を聞召されたり、工場內を御見學、午後三時半同廠御發御歸還遊ばされた

朝香宮殿下

日本刀展御成り

【東京電話】わが刀劍界に御關心を寄せさせ給ふ朝香大將宮殿下には、六日午前十時上野美術館に開催中の新作日本刀展覽會に成らせられ、大日本刀匠協會理事長栗原彥三郎、武富海軍少將の案內で約四十分間にわたり會場の新作刀四百二十五口を御巡覽、同十時四十分すぎ御歸還あらせられた

皇太后陛下の御仁慈

炎禍の癩療養所に御下賜金

【東京電話】かねて癩患者に對し厚き御仁慈を垂れさせ給ふ皇太后陛下には畏くも去る三月二十五日私立癩療養所待勞院（熊本市黒髮町）の一部火災のため罹災せる同院に思召させられ、六日御手許金一封下賜の御沙汰あらせられ、御使を以て國民勞督野田某所長が大宮御所に伺候、西邑事務官より御下賜金を拜受、直ちに歸郷の手續きをとつたが、患者一同いづれも御仁慈の程に今更ながら感激してゐる

幅を利かす日本語

日本の祭日には戸毎に日の丸

皇軍入城一ケ月のスラバヤ

【スラバヤ六日同盟】東部ジャバ隨一の文化都市スラバヤはいまや街のいたるところが和蘭風の裝ひを拭ひすてゝ日本風のお化粧に塗りかへようと一生懸命になつてゐる、この八日で皇軍入城滿一ケ月、蘭領十二月八日の大東亞戰爭勃發の日から恰度滿四ケ月を迎へる、記者は過去三百年間の長きにわたつてこの土地を支配した和蘭の權力がいまや完全に地を拂つて皇軍の威容下に潛伏してしまつた現在の狀況を眼の邊り眺めて歷史の變轉極まりなきにしみぐ感激を覺える

日本語のお世辭　橫柄傲慢な態度をもつて蒙昧であつた和蘭人たちが今では街を通る皇軍の勇士たちにいちく頭を下げる、これは原住民が日本軍に示した『ジンボール』（第一によいものゝ）といふ言葉を和蘭人たちが日本に對し自ら表現してゐるものだ、マレー語の新聞は勿論和蘭語の新聞も毎日大きな紙面をさいて簡單な日本語單語解說を掲げてゐる『今日は』といふ言葉は逸早く市民が覺えた最初の日本語だつた、目拔の通りにある和蘭人の店に入ると店員たちは大抵この日本語を速報した新聞切拔きを持つてゐる『これは安いです』とか、『有難うございます』などと盛んにお世辭をいふ

この和蘭人の殆んどがついこの間までは原住民は人に非らずといつたふうな態度をとつてゐたのだから餘りにも激しい變り方には驚くの外ない、かうした街の雰圍氣の變化は到るところにみられるがその中でも顯著な事實は復興スラバヤの街が日一日と美しく化粧がへをしてゐることだらう、入城直後到るところの街角、店舖、家々などに施されてゐた迷彩が次第に取除かれて

洗ひさる排日氣分　平常の姿にたち還つて來てゐるジャバの都市特有の喫茶店も殆んど店を開けた、香の強いつめたい飲食物もちやんと平常同樣に供給されてゐる　道には自ら箱をぶら下げた原住民の子供たちが『タバコ』と叫んで通りすがりの兵隊さんたちにうるさく附きまとふ、軍車の乘客に若い娘たちが乘つて走る、自轉車の數もあのジャバ色豐かな馬車の姿も日一日と殖えてゐる、かうした町の空氣の和かさは皇軍による治安の維持が市民一般にすつかり安堵と信賴を與へてゐることを物語る立派な證據である、原住民も華僑も和蘭人もいまでは全く平靜

死線を征く掃海艇手記（下）

慘・縛足の印度兵屍

鬼畜昭南英兵の仕業

ムントク攻略戰　ムントク上陸部隊を護衞し島附近は艦附近に落下する、最後の足搔きがコタパル、エンダウ以上に熾烈だ、機載は極めて正確であつた一機を掃海中敵機一機飛來し爆彈本艇の通つた直ぐ後の航跡に落下する危い、まだ頭上に落ちて來る今度こそやられたかとひやつとするが巧にこれを外してゐる、明け方七時ごろだ、後方に敵快速艇一隻がみえる、どんと一發見舞ふと筒で大きなエニオンジャツクを掲げた、味方と誤認してゐるのだ『しめた』つゞいて攻撃する、初彈が外舷に命中、第二彈で敵の大砲を吹き飛ばし、第三彈は艦橋を吹き飛ばした、翌二十八日早朝再び敵艦艇を發見十三發で轟沈する

パレンバン作戰　二月十六日飛行場占領の陸兵を運ぶムシ河を溯航する、約十哩ぐらゐ遡江した時のこと、わが水上偵察機一機が鮮やかにに着水したかと思ふと唯一本の飛行士が拔手を切つて泳いで來た、本艇に乘つてゐる○○部隊長に敵情報告に來たのだ、部隊長は一々肯きながら何度も禮をいつてゐた、大膽な兵士は同じく泳いで水上機に歸り再び飛び去つた、○○地點で機雷を發見直ちに處分進路を啓いた、河の兩岸にある陸軍の勇士達は未だたちは『ありがたう』といつて萬歲を叫んでゐた

バタビヤ上陸作戰　二月廿八日ジャバのバンタム灣に上陸すべく輸送船團を護衞午後九時から上陸地附近の掃海をやつてゐると同十時半輸送船○○から『敵艦見ゆ』の報が入つて間もなくこれを擱坐せしめた、あまりにも敵は脆い、三月一日未明らしきもの二隻を認む、直ちに通報する、本艇小なりと雖も輸送船團の戰闘地一帶の掃海を終らうといふ午前零時廿五分敵こそよき死場所だ、相手に取つて不足はないと掃海具を置いて

シンガポール陷落を知らず『オーイシンガポールが昨日陷ちたぞ』と敎へてやると髯を生やした勇士た、敵將來の問題だ、砲戰用意をしながら掃海を續行してゐた、艇側近く敵驅逐艦の砲彈が飛んで來た、しかし勇敢なわが驅逐艦は

涙も新たに…

故相澤大佐の岡崎町葬

海の荒鷲部隊長として比島方面作戰に參加、赫々たる武勳を樹て南征の華と散つた故相澤達雄海軍大佐の告別式は遺族がある六日二坂の第二高女校庭で盛大なる岡崎町葬をもつて嚴かに執り行はれた

嶋田海相、長谷川軍令部總長、山本聯合艦隊司令長官各代理豊木海軍大佐、豐田橫須賀鎭守府長官代理小島中佐、鎭海警備府司令官代理、德田中佐、松澤京畿道知事（古市內務部長代理）矢野京城府尹、安倍在郷軍人京城聯合分會長、平井岡崎町總代、龍山方面各町總代等諸名士のほか各種團體、諸員無慮一千名參列午後二時神式をもつて葬場の儀は開始された、修祓、獻饌についで衣冠單に愁ひをつゝんだ金光教天野齋主祭壇に進んで祭詞を白せば滿場寂として哀愁の感一入身に迫る、かくて平井葬儀委員長弔詞を述べ各方面からの弔詞が代讀され、ついで松澤京畿道知事、矢野京城府尹、兵學校第五十一期生代表小島中佐、京中同窓會代表、江頭校長、京中生徒同級生成田代表の切々たる弔詞に各關係方面の弔電代讀があり式は進み第二高女生徒合唱の哀調に咽ぐる哀悼歌の旋律が場內をつゝむ、ついで故大佐の母堂トミリ自ほか遺族の人々おもむろに靈前に進んで玉串をささげたが、わけても遺子未亡人に抱かれた故大佐の遺兒長女ハルエさん（こ）のいぢらしさに參列者一同新たなる淚の袖を濡らした

かくて近親者、各代表、參列員一同の拜禮があつて、四時半武人の赫々たる功勳を飾る盛大な告別式を終へた【寫眞＝第二高女校における故相澤大佐告別式】

六月から七月へ

今年度の徵兵檢査

京城師團管內十七年度徵兵檢査が決定、六日京城師團から次の通り日割と場所が公表された

京城兵事區　京畿道（六月二日－十八日）京城府廳舍、開城府京城商工會議所▲江原道（六月廿三日－廿四日）春川邑本町國民學校▲忠北（六月二十日）忠北道廳會議室

平壤兵事區　平北（七月十七日－二十日）新義州公會堂▲平南（七月十日－十四日）平壤府平南武德殿▲黃海道（七月廿四日－廿五日）黃海道廳會議室

大邱兵事區　▲慶北（六月二日－四日）大邱府公會堂、慶南（六月六日－十一日）釜山府慶南武德殿

光州兵事區　忠南（六月廿一日－廿二日）大田府公立中學校▲全北（六月十九日）全州府…▲全南（六月十四日－十…）光州府瑞石公立國民校

專賣局で發明考案者を表彰

「二回戰」も今春限り

六大學野球リーグ戰日程發表

【東京電話】六大學野球リーグ戰の開催に關しては過般來種々取沙汰されてゐたが、文部省では愼重考慮の上、東京大學野球聯盟の認可申請通り今春に限り從來通り神宮球場で二回戰制を行はしめることに決定、六日野球聯盟の平沼會長に對し承認通告を發した、よつて東京大學野球聯盟では直ちに左の通り日程を發表した、なほさきに設立された大日本學徒體育振興會の東京支部が近々設置せられる運びになつてゐるので、今後學生野球も學徒振興東京支部の主管に移ることになるから、今秋の大學野球リーグ戰は相當異つた形で行はれることになるものとみられる（開始時間は土曜は一時、日曜祭日は一時半一試合の場合は一時半）

四月十八日（土）早大對東大一回戰、慶大對法大一回戰▲十九日（日）法大對慶大二回戰、東大對早大二回戰▲二十五日（土）明大對立大一回戰、早大對法大一回戰▲二十六日（日）法大對早大二回戰、立大對明大二回戰▲五月二日（土）慶大對東大一回戰、明大對法大一回戰▲三日（日）法大對明大二回戰、東大對慶大同▲九日（土）慶大對立大一回戰、明大對東大一回▲十日（土）東大對明大二回戰、立大對慶大同▲十六日（日）立大對法大二回戰、立大對早大同▲二十三日（土）慶大對明大一回戰、立大對東大同▲二十四日（日）東大對立大二回戰、明大對慶大同▲三十日（土）早大對明大一回戰、立大對法大同▲三十一日（日）法大對立大二回戰、明大對早大同▲六月六日（土）早大對慶大一回戰▲七日（日）慶大對早大二回戰

『世界大戰爭』は名が惡い

流石はヤンキーとんだ處へ敗戰の責

【ブエノスアイレス特電（五日發）】今次大戰以來の敗戰につぐ敗戰の報に、さすが陽氣なヤンキー連も陽春にそむいて毎日〃暗い日〃の『第二次世界大戰』の呼稱が暗いので、ワシントンでは最近誰いふとなく『第二次世界大戰』の呼稱が嫌はれてゐるが、ワシントンロイター電によれば、米英の勝利を謳ふやうな景氣のよい名前をつけてほしいとの聲が上つてゐるさうだ、『まアせいぜい名前をつけて下さい』……

生活の變化ではあるが、かうした變化が次第にスラバヤの街を和蘭の金權政治から拭ひさつて理想的な共榮圈の建設に市民の心を運んで行くことであらう、スラバヤ市街を見物する海軍の勇士たちの數も殖えて來た、大東亞戰爭勃發後四月を經たスラバヤは漸次わが南方基地として

模型飛行機は　理科模型社　京城明治町二丁目四八

獻金　……

若い日

日本名婦讃歌　佐藤一雄著　吉川英治　日本名婦傳　池田小菊　來年の春　松波治郎　梅田雲濱　全國書房